

ヒメヒゴタイ

キク科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

Saussurea pulchella (Fisch. ex Hornem.) Fisch.

国カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

生育地に限られ、個体数も少ない。(現況:RO)

形態

越年草で、縦溝のある茎は直立し、高さ13~90cm、上部でよく分枝し多数の頭花をつける。葉は長さ20cm、羽状深裂または全縁で、基部は茎に沿下し翼となることもあり、沿下しないこともある。頭花は径12~16mm。総苞片には淡紅色の付属体があり、蕾も花も美しく芳香を放つ。

国内分布

北海道~九州。

県内分布

外浦区、中能登区。

生態など

海岸型は丈が低い越年草。花期は9~10月。

生育環境

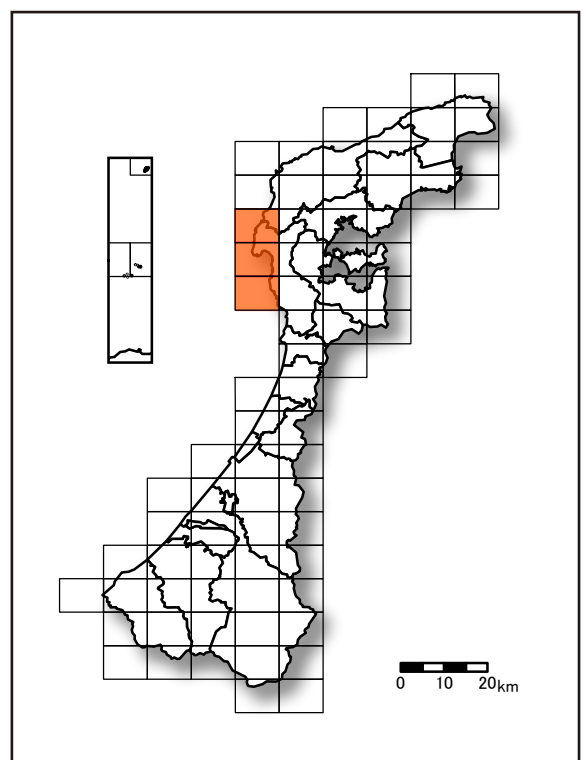
近海地の林縁、草地、海岸。

危険要因

海岸開発、池沼開発、湿地開発、土地造成、踏みつけ、園芸採取、産地局限。



本多郁夫・2007年10月24日・外浦



県内の分布